

平成 26 年度ユネスコスクール年次報告書

報告期間：2014年4月～2015年3月

※今年度の年次報告書は担当者の名前、メールアドレス、添付資料を除き、HP等で公表します。また、ユネスコスクールの質の確保の観点から、報告書の内容が一定の基準に満たないもの、報告書が2年連続して未提出の場合には、ユネスコスクールの認定取消を勧告させていただくことがありますので、あらかじめご了承ください。

1. 学校概要

学校名 熊野町立熊野中学校

種別 保育園・幼稚園 小学校 小中一貫教育
 中学校 高等学校 中高一貫教育
 教員養成 技術/職業教育
 特別支援学校 その他 ()

住所 〒 731-4214
広島県安芸郡熊野町中溝6-1-1

E-mail : kumanosc@piano.ocn.ne.jp
 Website : http://kuma0109.ec-net.jp/

児童生徒数：男子 139 名 女子 165 名 合計 304 名
 児童・生徒の年齢 13 歳～ 15 歳

2. 担当者 ※公表しません

3. 実施活動（複数選択可）

- 地球規模の問題に対する国連システムの理解
- 国際理解
- 世界遺産
- 平和・人権
- 環境
- 気候変動
- 生物多様性
- エネルギー
- 防災
- 食育
- 伝統文化
- そのほか ()

4. 活動内容

(1) 1年間の主な活動内容について記載願います。

熊野町は古くから筆産業が盛んな地域で、昔から「筆まつり唄」「筆踊り」などが、地域の伝統文化として伝承されてきた。保護者のの中にも筆に係る仕事に従事している方が多い。

熊野中学校は、平成14年度より、総合的な学習の時間を使って「地域文化の伝承と創造」をテーマにして、毎年、組曲「筆の都くまの」の製作に全校で取り組んでいる。これは、町内に現存する「筆まつり唄」や「筆踊り」を発展させ、和太鼓、篠笛等の和楽器を取り入れて創作したもので、約30分間、全校生徒により発表するものである。本年度は第12代目の発表が実現できた。

毎年、学校の体育祭や文化祭に加え、地域の行事である「筆まつり」のふれあいステージや「町民体育大会」のアトラクションでも披露し、現在では町内外に「熊野中学校の組曲」として定着し、好評を得ている。

この取組を進めるにあたって、地域の多くの方々から指導・助言等、多くの支援をいただいている。筆踊りの指導にあたっては、振り付けの意味や踊りに込めた思いも踏まえながら、町内の女性会の方々から指導をいただいている。体育大会で組曲の前に、地域に伝わる「彼岸船」の紹介をするが、その彼岸船の飾り付けや引っ張り方など、彼岸船保存会の方の指導を受けている。体育祭で準備した彼岸船は「筆まつり」で町の大きな彼岸船とともに町内をねり歩き、町民にアピールしている。

(2) 活動時間について（下記から選択して下さい。）

通常の授業時間を使用（総合的な学習の時間を含む）

時間外活動の時間を使用

ユネスコクラブの活動として実施

その他（）